

2025年度(創立60周年記念)全国例会
NATIONAL MEETING (60th Anniversary) - 2025

第22回 国際親善剣道大会

22ND INTERNATIONAL GOODWILL KENDO TOURNAMENT



瀧泉寺（目黒不動尊）

会場

目黒区立中央体育館
東京都目黒区目黒本町 5-22-8

2025

10.24 FRI ▶ 26 SUN

主催：特定非営利活動法人国際社会人剣道クラブ

主管：特定非営利活動法人国際社会人剣道クラブ関東地区クラブ

共催：韓国社会人剣道連盟、台湾剣道連盟

後援：東京都、目黒区、台北駐日経済文化代表處、一般財団法人東京都剣道連盟、一般財団法人目黒区剣道連盟

【国際社会人剣道クラブの沿革】

「国際社会人剣道クラブ」は関西を中心に国際化の気運が起こり、剣道を学び、朝日の記者を経た関西国際協会の和崎嘉之先生が発起人となり、菊水テープ西澤社長、仁丹の森下社長など財界人や、旧制二高師範の乳井義博氏らによって、1965年9月に結成されました。

結成間もない1965年11月に、中華民国（台湾）で第一回の国際大会を開催し、内外にその存在を認められるように成りました。

その後、東北、関東、東海、近畿、中国、九州の6地区クラブが結成され、各地区ごとに月例会を開催する一方で、毎年、国内、あるいは海外で大会を開催し、発展してきました。

1999年5月、特定非営利活動法人(NPO)として新出発。2019年4月には、東北地区に所属していた北海道が独立し、新たに北海道地区クラブとして発足。

【定款】

(目 的)

第3条 この法人は、国内及び世界の人々に対して、剣道人による剣道文化に関する事業を行い、剣道精神をもって国際親善に寄与することを目的とする。

目 次

1	会長挨拶	2
2	共催団体挨拶	3
3	後援機関団体祝辞	5
4	国際社会人剣道クラブ役員名簿	12
5	大会役員名簿	13
6	大会実施要領	14
7	審査研修	15
8	大会式次第	17
9	試合	
(1)	審判規則、試合形式、試合方法、表彰	18
(2)	審判員	19
10	試合組合せ	
(1)	個人戦男子59歳以下の部	22
(2)	個人戦男子60歳以上の部	24
(3)	個人戦女子5段以下の部	26
(4)	個人戦女子6段以上の部	27
(5)	国別・地区別対抗団体戦	28
11	団体戦出場者一覧	29
12	参加者名簿	32
13	2024年大会入賞者	35
14	大会スケジュール	37
15	移動バス運行時刻表	38
16	賛助一覧	39
17	名刺交換一覧	42
18	協賛一覧	44
19	館内案内図	48

ご 挨拶



NPO 法人国際社会人剣道クラブ

会 長 渡 並 直

Tonami Sunao

2025 年度全国例会ならびに第 22 回国際親善剣道大会が創設 60 周年の記念にあたる本年、関東地区クラブのご担当で、東京都目黒区立中央体育館を会場に開催されますことは、誠に喜ばしい限りであります。各地域においては震災をはじめとする種々の災害や、また新型コロナ禍のような世界的な災禍をも乗り越えて、60 周年の記念すべき日を迎えることができますことは、創設の労をお取りいただいた大先輩はもとより、脈々と継続にご尽力をいただいた多くの先輩に深く感謝する次第であります。剣道愛好者は世界各国に広がり、単なる競技性だけにとどまらず、文化としての理解を深く求めようとする人たちが増えていることは誠に喜ばしい限りであります。先人が創設後ただちに世界剣道交流大会を開催された先見性に深く感服いたします。明治の後期に「武士道」を著わし、世界に日本の文化を紹介した新渡戸稲造もこれほど剣道が世界に深行することは予測できなかったのではないかと思います。2027 年には東京で世界剣道選手権大会が開催されます。それに向けて講習会や、審査会、大会等も多く計画されているようで、活発化するものと期待しております。当クラブも「寛容と奉仕の精神をもって国際親善に寄与する」という目的に沿って貢献していきたいと存じます。

最後になりましたが、本大会の開催に当たりまして東京都、目黒区、東京都剣道連盟、目黒区剣道連盟はじめ多くのご後援を賜りますことに深く感謝申し上げます。さらに関東地区クラブ会長の入井徳明先生、中川岳人幹事長、事務局、会員の皆様のご尽力、ご協力に感謝申し上げます大会が成功裏に行われますことを祈念申し上げます。

ご 挨拶



NPO 法人国際社会人剣道クラブ

理 事 長 曾 根 孝 悦

Koetsu Sone

第22回国際親善剣道大会が当クラブ創設60周年を記念して盛大に開催される運びとなりました。関東クラブの主管により、剣道試合及び理事会は、目黒区立中央体育館を会場に、臨時総会及び懇親会は、東京プリンスホテルにおいて開催されます。新型コロナ感染が始まる前に戻って、国内はもとより、広く海外からの選手をお招きして開催することとなりました。主管される関東クラブの皆様方には大変なご苦勞をおかけしますが、国内外の剣友を交え、旧交を温め、盛会となることを期待いたしております。

「国際社会人剣道クラブ」が、近畿地区を中心とした社会人剣道家の要望を受け、故和崎嘉之先生が提唱者となって1965年9月に結成されました。戦後の復興がやっと軌道に乗り始めたこのときに、剣道を通じた国際交流を目指したということは括目に値することです。

現在では、台湾、韓国は言うまでもなく、遠くヨーロッパ各国との交流も活発に行われるようになりました。元会長の湯村正仁範士がラトビア、リガにおいて「湯村カップ」を開催し、今も近隣各国から大勢の参加を得て活発に続けられています。オーストリアでは、「グラーツ合宿」（正しくは、「フェルステンフェルト合宿」）朝昼晩と日に3回稽古をするほどの厳しいものですが、多数の参加者で充実のセミナーとして続けています。これまで訪問した国は、ヨーロッパだけでも15か国を超えます。1965年11月に第1回大会が台北で開催されて、60年、まさに隔世の感がいたします。

当クラブが、「剣道を通じて寛容と奉仕の精神により、国際親善に寄与する」という崇高な精神の実現に邁進できましたのも、ひとえに皆様方の絶大なるお力添えの賜物と深く感謝いたします。

このような歴史的経緯を辿ってまいりました伝統ある全国例会の開催です。大いに交流を深めていただきたいと思います。

最後になりましたが、本大会の開催に当たり、多大なご尽力をいただきました関東クラブをはじめ、各地区クラブのご理解とご協力を賜りました関係各位に、心からお礼を申し上げます。

参加された会員各位の今後ますますのご精進とご活躍、並びに、ご発展をお祈りし、あいさついたします。

歓迎のご挨拶



NPO 法人国際社会人剣道クラブ

関東地区クラブ会長 入井 徳明

Tokuaki Irii

2025年度全国例会並びに第22回国際親善大会を関東地区クラブで主管させて頂くこととなりました。又本年は本会創設60周年の記念すべき節目の大会開催となり、全国からそして海外からお越しいただく皆様を喜びと感謝の気持ちでお迎えし、思い出深い大会にするべく地区会員一同準備に取り組んで参りました。交剣知愛、国際交流の場として剣道を通じ「寛容と奉仕」の精神で親善を図り、日頃の修練の結果を遺憾なく発揮して頂くよう心よりお願い申し上げます。

大会の開催地目黒区は江戸時代徳川家との鷹狩場として家康や家光との縁が始まり、江戸から近い目黒不動尊（龍泉寺）は平安時代に創建の古刹で、将軍家の信仰を集めるとともに江戸庶民の行楽地としても大いに栄え、「目黒の秋刀魚」の落語の舞台ともなっております。俳句や浮世絵にもなった「春は桜の目黒川」を始め歴史的な見どころも豊富で大会後の観光もご堪能頂ければと存じます。

最後になりましたが創立60周年の大会を記念しご後援を頂きました東京都、目黒区、台北駐日経済文化代表所祥處、一般財団法人東京都剣道連盟、一般財団法人目黒区剣道連盟、大会での審判の労をとって頂く先生方、並びに大会運営にご尽力を頂いた関係者の皆様に心より感謝と御礼を申し上げご挨拶とさせていただきます。

祝 辞



韓國社會人劍道聯盟

會長 金 成 哲

こんにちは。

韓国社会人剣道連盟の会長、キム・ソン Chol です。

まず、日本国際社会人剣道クラブの60周年大会の開催を心からお祝い申し上げ、この大会が成功裡に終わることを願っています。実は、私が日本の国際社会人剣道クラブ国際親善剣道大会に参加してから、もう20年が経ちます。すべてが不慣れだった時代に、運良く日本の貴クラブ大会に参加できたことで、剣道的にも多くの助けと気づきをいただき、人間的にも曾根先生や渡並会長をはじめとする人格的にも剣道の技術的にも素晴らしい方々と関係を築けたことは、私にとっては幸運でした。私だけでなく、韓国から参加するすべての選手にとって、IGKC 剣道大会は剣道大会の中でも最も貴重な大会の一つだと考えています。

韓国チームのメンバー全員が選手として大会に参加するだけでなく、日本国内はもちろん、世界中から集まった剣道の友人たちと毎年この時期に会えることを楽しみにしています。このような素晴らしい大会が今後も続き、人生を通じて剣道を行う中で、毎年重要な役割を果たし続けることを切に願っています。

ありがとうございます。

안녕하십니까

한국사회인검도연맹회장 김성철입니다 .

먼저 일본 IGKC 연맹의 60 주년 대회개최를 진심으로 축하하며 이 대회가 성공적으로 끝나기를 기원합니다 .

사실 제가 일본 IGKC 대회에 참여한지 벌써 20 년이 되갑니다 . 모든것이 서툰던 시절 운 좋게 일본 IGKC 대회에 참여할수 있어서 검도적으로 저에게 많은 도움과 깨움침을 주었으며 인간적으로도 소네선생님과 토나미회장님을 비롯한 인격적으로나 검도실력적으로 훌륭한 분들과 관계를 맺게되어 저에게는 행운이었습니다 .

저 뿐만 아니라 한국에서 참여하는 모든 선수들에게 일본 IGKC 검도대회가 검도대회중 가장 소중한 대회중 하나라고 생각하고 있습니다 .

한국팀 구성원 모두가 선수로서 대회에 참가하는것뿐만아니라 일본국내는 물론이고 전세계에서 모인 검도친구들을 만나는것을 매년 이맘쯤이면 고대하고 있습니다 .

이렇게 훌륭한 대회가 앞으로도 계속 지속되기를 바라며 평생검도하는데 있어서 매년 중요한 역할을

계속해주기를 바라마지않습니다 .

감사합니다 .

祝 辭



宮本武藏正統兵法二天一流第十一代宗家
台灣劍道聯盟

會長 陳 信 寰

2025年度全國例会および第22回國際親善劍道大會のご盛大な開催、ならびにNPO法人國際社會人劍道クラブ創立60周年という記念すべき節目を迎えられましたこと、台灣劍道聯盟を代表として、心よりお祝い申し上げます。

長年にわたり、「寛容と奉仕」の精神のもと、劍道の普及と國際的な交流の推進に尽力されてきた貴会のご功績に、深く敬意を表します。その取り組みにより、技の研鑽のみならず、文化的な理解と人と人とのつながりが一層深まりました。

今日は世界中から集まった劍道の仲間と共に、剣をもって友情を深められるのは、非常に貴重な縁です。劍道は武道でありながら、その核心には人に対する尊重と自己の修養があります。このような國際的な親善大会を通じて、私たちはお互いに技を競い合うだけでなく、心と心を通わせ、友情を深め、平和と尊重の架け橋を共に築くことができます。

劍道は、身体を鍛える武道であると同時に、人格を磨く「道」でもあります。一つひとつの打突を通して、「以劍會友」の精神が体现され、礼節と内省を通じて、国や言語を超えた絆が育まれていくのです。60年にわたる貴会の継続的な取り組みは、まさにその理想を体现しておられます。

本大会では、世界各地から剣士が集い、学び合い、交流を深める中で、劍道の美しさと平和の象徴としての力が示されることでしょう。今後も貴会との絆をさらに深め、アジアそして世界の劍道の発展に共に貢献できることを願っております。

宮本武藏の第十一代伝承者として、私は伝統の重みと使命を深く感じています。今後も、台日間の劍道交流を促進し、劍道の発展と継承のために尽力していきます。

結びに、大会のご成功と、すべての参加者の皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

謹値 2025 年度全國例会暨第 22 屆國際親善劍道大會隆重舉行，並逢國際社會人劍道俱樂部創立 60 週年紀念之際，謹代表台灣劍道聯盟致上最誠摯的祝賀。

多年來，貴會秉持「寛容與奉獻」的宗旨，致力推動劍道普及及國際交流，不僅促進技藝的切磋，更深化文化理解與人際連結，成果卓著、令人敬佩。

今日能與來自世界各地的劍道同道齊聚一堂，以劍會友，實為難得的緣分。劍道，雖為技擊之道，然其核心卻是對人之尊重與自我之修養。透過這樣的國際親善大會，我們不僅能彼此切磋，更能以心交心，深化情誼，共築和平與尊重的橋樑。

劍道不僅是鍛鍊體魄的武藝，更是磨練品格與心志的道。透過每一次正面交鋒，我們體現「以劍會友」的精神，也在禮節與自省中，建立跨越語言與國界的深厚友誼。貴會六十年來持續推動這樣的理念，為全球劍道界樹立了典範。

此次大會，來自世界各地的劍士齊聚一堂，共同學習與交流，不僅展現劍道之美，更象徵和平與理解的力量。我們也期盼今後與貴會持續深化合作，為亞洲及世界劍道之發展貢獻心力。

作為宮本武藏第十一代傳人，我深感傳統的重量與使命。未來，我也將持續致力於推動台日劍道交流，為劍道的發展與傳承盡一份心力。

最後，敬祝本次大會圓滿成功，與會各位劍士身心康泰、劍運昌隆。

宮本武藏正統兵法二天一流第十一代宗家
台灣劍道聯盟 會長
陳信寰 敬上

祝 辞



東京都知事

小池 百合子

「2025 年度(創立 60 周年記念)全国例会・第 22 回国際親善剣道大会」の開催、誠におめでとうございます。日本全国、そして海外からお集まりの皆様、ようこそ東京へいらっしゃいました。心より歓迎いたします。

本大会は、日本発祥の伝統武道である剣道を通じ、寛容と奉仕の精神を以て国際親善を図るとともに、国際交流の発展とスポーツの振興に寄与することを目的に開催されています。

参加する選手の皆様、この素晴らしい舞台で、これまでの練習の成果を存分に発揮してください。剣を交えることで仲間と交流を深め、皆様にとって思い出に残る大会となることを願っています。スポーツは、私たちの生活に活力をもたらしてくれます。全ての都民・国民、世界中の皆様が、スポーツを通じて感動を分かち合える「スポーツフィールド・東京」の実現に向け、取組を加速させてまいります。

今年は、ここ東京で、9 月に陸上競技の祭典である世界陸上が開催され、来る 11 月には聴覚障害のあるアスリートの総合的な国際大会・デフリンピックが開催されます。世界各地から集まる人々と交流し、持続可能な、より良い未来を一緒に創り上げていきましょう。

本大会の開催に尽力された皆様に深く敬意を表し、皆様のさらなる御活躍を祈念して、御挨拶いたします。

Message from Koike Yuriko, Governor of Tokyo

Congratulations on holding the 2025 National Meeting and the 22nd International Goodwill Kendo Tournament, commemorating the 60th anniversary of the International Goodwill Kendo Club. I would like to extend a warm welcome to all who have gathered here in Tokyo from across Japan and from abroad. Through kendo, a traditional martial arts born in Japan, this tournament aims to promote international goodwill based on the spirit of generosity and service, and to contribute to the development of international exchange and the promotion of sports.

To the participating athletes, may you fully demonstrate the results of your arduous training on this grand stage. I also hope that deepening interaction with your fellow kendoka through engaging in strikes and counters with your shinai will make this tournament very memorable.

Sports invigorate our lives. The Tokyo Metropolitan Government will accelerate efforts to make our "Sports Field Tokyo" vision a reality, so that everyone across Tokyo, Japan, and the world can share in the excitement and emotions brought about by sports.

This year, the World Athletics Championships, the world's foremost athletics event, will be held in Tokyo in September, followed by the Deaflympics, an international multi-sport event for deaf athletes, in November. Let's seize the opportunity to connect with people from around the globe and together, build a sustainable, brighter future.

In closing, I would like to express my deep respect to everyone whose efforts have made this tournament possible and offer my best wishes for your further success.

祝 辞



目 黒 区 長

青 木 英 二

2025年度（創立60周年記念）全国例会・第22回国際親善剣道大会が開催されますことを心よりお祝い申し上げます。創立60周年という重要な節目を迎えた素晴らしい大会が目黒で行われるにあたり、台湾、韓国、アメリカをはじめ、国内外からお集まり頂いた選手と関係者の皆様を心より歓迎いたします。

剣道は、単なるスポーツにとどまらず、精神修養や礼儀作法、そして国際交流の橋渡しとなる文化を持っています。この大会を通じて、剣道の持つ「寛容と奉仕の精神」を再確認し、国を超えた友好の輪を広げて頂けるものと期待しております。

参加される選手の皆様には、ぜひこの機会に、目黒区の美しい自然や指定文化財の目黒不動尊など、歴史文化にも触れていただきたいと思います。また、季節がめぐり春になりますと、目黒川沿いの美しい桜並木も訪れる価値があります。是非次回は、目黒に観光でお越しください。また、めぐろ観光まちづくり協会が認定した特産品には、毎年公募によりスイーツやグッズを決定しご紹介しています。街を散策いただきながら楽しんでいただけたら幸いです。

最後に、参加国の皆様、関係者の皆様、そして大会を支えてくださる全ての方々に、心から敬意を表し、貴クラブのご発展を祈念し、目黒区からのご挨拶とさせていただきます。

めぐろ観光まちづくり協会
(めぐろ土産) ご紹介パンフレット



Meguro City Guide Map



祝 辞



台北駐日經濟文化代表處

代 表 李 逸 洋

本日は、創立 60 周年という節目の年に、全国例会及び第 22 回国際親善剣道大会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

本大会は、剣道を通じて国際親善と心身の鍛錬、そして世代を超えた交流を目的に、多くの関係者のご尽力のもと長きにわたり開催してこられました。剣道は、単なる武道にとどまらず、「礼に始まり礼に終わる」精神文化として、心身の鍛錬、人格形成、そして国際交流の架け橋として多大な意義を持っています。長年にわたり本大会が国内外の剣士を結び、友情と理解を育んできたことに対して、心から敬意と感謝を表したいと思います。

特に、本大会には台湾からも多くの選手・関係者が参加し、日本の皆様との交流を通して心を通わせる貴重な機会となっています。剣道における「礼」を重んじる精神は、国境を越え、人と人との信頼を築く礎になると確信し、今後も剣道が日本と台湾をはじめとする国際社会との架け橋として、ますます発展していくことを期待しております。

結びに、今回の大会のご成功をお祈り致しますとともに、特定非営利活動法人国際社会人剣道クラブのますますのご隆盛、並びにすべての関係者のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

貴會於創立六十週年之際舉辦全國例會及第 22 屆國際親善劍道大會，謹致上我最誠摯的祝賀與敬意。

本大會自創辦以來，始終秉持透過劍道促進國際友誼、鍛鍊身心以及推動不同世代交流的宗旨，在各界人士的共同努力下，活動得以歷久不衰。劍道不僅僅是一項武術，更是一種以「以禮始、以禮終」為核心的精神文化，對於鍛鍊身心、培養人格以及促進國際交流皆具有深遠的意義。多年來，本大會作為鏈結國內外劍道愛好者的平台，為推動友誼與相互理解做出了卓越貢獻，令人敬佩。

尤其本屆大會，來自台灣的選手與相關人士亦踴躍參與，與日本各界進行深度交流。我深信劍道所重視之「禮」的精神，正是跨越國界、凝聚人心、促進相互信任的基石，衷心期盼劍道運動能在全全球持續發展，成為促進和平與友誼的重要橋樑。最後謹祝本屆大會圓滿成功，特定非營利活動法人國際社會人士劍道俱樂部蓬勃發展，在座各位身體健康、事事順利。

大会を祝して



一般財団法人東京都剣道連盟

会 長 千葉 胤 道

このたび「創立 60 周年記念全国例会・第 22 回国際親善剣道大会」がここ目黒区中央体育館において盛大に開催されますことに東京都剣道連盟を代表して心から歓迎し祝福を申し上げます。

本大会を主催されます国際社会人剣道クラブは 1965 年に設立されました。爾来、「寛容と奉仕の精神により剣道を通じて国際親善を図るとともに会員相互の交流を深化する」を目的として、剣道の普及を主に様々な国際交流活動に尽力されました。このご努力によって素晴らしい剣道人を国内外に多数輩出されており深く敬意を表します。

本大会に出場される日本そして台湾、韓国、米国、オーストラリアからの選手の皆様には、日頃修練された成果を存分に発揮され心に残る大会になることを切に願っております。

日本で創造された剣道は、年々国内外の剣道人のご尽力によって普及され、国際剣道連盟には 64 カ国地域が加盟されております。このような剣道の国際的環境のなかで本親善大会が開催されることは大変喜ばしく剣道の本質を更に知っていただく絶好の機会でもあると存じます。

剣道の歴史は真剣勝負から始まったもので、幾多の変遷を経て今日に至っております。竹刀を使用しての試合ではありますが、真剣勝負の精神、すなわち初太刀一本を大事にして二本目はない、二本目においても初太刀と思って試合に臨む心が剣の理法を学ぶことに繋がると思考します。

結びに、本大会の開催にご尽力、ご協力された関係者の皆様に感謝の意を表し、本大会の益々の発展と皆様のご活躍を心から祈念して祝辞といたします。

祝 辞



一般財団法人目黒区剣道連盟

代表理事 長澤 良治

この度、2025年度全国例会・第22回国際親善剣道大会が創立60周年記念行事として盛大開催されますことに目黒区剣道連盟を代表して衷心よりお慶び申し上げます。

さて、当剣道連盟は微力ではございますが、剣道を通じた国際交流の一翼を担うことを主眼に昨年から目黒区及びNPO 目黒区体育協会とともに会場確保を始め事前準備に協力をさせていただきました。

本日ここに全国各地、海外から多数の剣士が集い、本大会の趣旨「剣道を通じて寛容と奉仕の精神により国際貢献に寄与する。」を具現化されたこと並びに国際社会人剣道クラブが60年にわたり海外において剣道の普及に尽力されましたことに深く敬意を表するものであります。

剣道はご存知のように日本固有の文化として世界に広く浸透し、国内を含め世界の競技人口は220万人を超えたと言われております。

また、貴クラブは近隣の韓国、台湾を始め遠くヨーロッパで様々な活動を推進され剣道の競技者拡大に貢献されていることを聞き及んでおります。この活動が永続的に継承され益々盛んになることを願うものであります。

最後に、剣道を愛好する皆様が「四海同胞」の精神により剣道を通じて世界の平和希求と国際交流をさらに深化されますこと。加えて本国際親善剣道大会が益々発展されますとともに皆様のご活躍を祈念し私の祝辞といたします。

特定非営利活動法人 国際社会人剣道クラブ役員

【順不同・敬称略】

会 長	渡並 直 (東海会長)	
副 会 長	出村 勝明 (北海道会長)	曾根 孝悦 (東北会長) (兼:理事長)
	入井 徳明 (関東会長)	米倉 滋 (近畿会長)
	三好 伸二 (中国会長)	野口愼一郎 (九州会長)
理 事 長	曾根 孝悦 (東 北)	
副理事長	小川 徹 (関 東)	山田 雅士 (九 州)
常任理事	出村 大光 (北海道)	三條 貞夫 (東 北)
	江俣 和代 (東 北)	猿渡 知之 (関 東)
	羽鳥 信一 (関 東)	中川 岳人 (関 東)
	幡野 幸一 (関 東)	酒井 武信 (東 海)
	久保 達也 (近 畿)	安田 由美子 (近 畿)
	寺本 昭彦 (中 国)	岩田 啓司 (中 国)
	池永 祐一郎 (九 州)	
会計理事	竹島 哲郎 (中 国)	
監 事	高好 恵一 (関 東)	金尾 静一 (中 国)

名 誉 役 員

【順不同・敬称略】

名誉会長	湯村 正仁	川瀬 能男	
名誉副会長	遠藤 勝雄	加野 資典	
相 談 役	塩野 邦雄	沖田 哲雄	平本 叡正
	櫻井 茂	八郷 清孝	
参 与	武藤 久夫	渡邊 哲也	近 光正

大会役員

大会会長	渡並 直
大会副会長	出村 勝明 曾根 孝悦 入井 徳明 米倉 滋 三好 伸二 野口 慎一郎
大会本部長	曾根 孝悦 (兼務)
大会副本部長	小川 徹 山田 雅士
大会実行委員長	入井 徳明 (兼務)
大会副実行委員長	近 光正 小川 徹 (兼務) 猿渡 知之
運営委員長	中川 岳人
運営副委員長	出村 大光 三條 貞夫 酒井 武信 久保 達也 寺本 昭彦 池永 祐一郎
運営委員	猿渡 知之 宮 正行 中井 将博 高好 恵一 米田 富子 佐々木 隆史 菅澤 利幸 萬代 克樹 八本 充浩 小林 拓人 堀井 秀一 荻野 将夫
会計・記録	中井 将博 古賀東 一郎 谷口 豊
写真・報道	佐藤 ひとみ 松本 由紀子
救 護	野見山 延 森 俊樹
会 場 係	目黒区剣道連盟会員 大正大学剣道部員 東京経済大学剣道部員

大会実施要項

1 目的

剣道を通じて寛容と奉仕の精神により国際親善を図るとともに、会員相互の交流を深める。

2 大会期間

2025年10月24日（金）～10月26日（日）

- ・10月24日（金） 合同稽古
- ・10月25日（土） 理事会、審査研修、試合（個人戦）、臨時総会
- ・10月26日（日） 開会式、試合（国別、地区別対抗団体戦）、閉会式

3 場 所

（1）剣道試合及び理事会

目黒区立中央体育館

住所：東京都目黒区目黒本町5-22-8

電話：03-3714-9591



（2）臨時総会及び懇親会

東京プリンスホテル

住所：東京都港区芝公園3-3-1

電話：03-3432-1111



4 主催等

主催：特定非営利活動法人国際社会人剣道クラブ

主管：特定非営利活動法人国際社会人剣道クラブ関東地区クラブ

共催：韓国社会人剣道連盟、台湾剣道連盟

後援：東京都、目黒区、台北駐日経済文化代表處

一般財団法人東京都剣道連盟、一般財団法人目黒区剣道連盟

審 査 研 修

10月25日（土） 12：15～13：00

・審査研修者集合 12：00

・集合場所 第3試合場

1 審査研修次第

あいさつ 審査研修講師総括 範士八段 近光正

審査研修

講 評 審査研修講師総括 範士八段 近光正

2 講師

総括：範士八段 近光正

第1会場 受審段位：八段（3組）

範士八段 野口愼一郎、範士八段 渡並直、教士八段 伊藤裕見

第2会場 受審段位：六段・七段・八段（3組）

範士八段 松下吉進、教士八段 平子允秀、教士八段 米倉滋

3 研修者

審査研修受講者名簿のとおり。

審査研修受講者名簿

【第1 審査研修会場】 (Venue 1)

8 段受審者

	A	B	C	D	E
1 組	田之上ゆり子 (58) 東海	岩城昌志 (60) 関東	楊得志 (61) 台湾	宅間秀記 (61) 関東	
2 組	栗原利光 (62) 関東	古賀東一郎 (62) 関東	中井哲慈 (64) 関東	西岡孝夫 (65) 東海	
3 組	影山雄三 (66) 東海	大島正稔 (69) 関東	足立誠 (68) 関東	根木正次 (70) 関東	林勝実 (70) 関東

* 立会いは A-B ⇒ C-B ⇒ C-D ⇒ E-D ⇒ E-A の順で実施します。

【第2 審査研修会場】 (Venue 2)

8 段受審者

	A	B	C	D	E
1 組	藤原勝 (70) 関東	王育信 (71) 台湾	羽鳥信一 (72) 関東	上野和雄 (76) 中国	金尾静一 (77) 中国

* 立会いは A-B ⇒ C-B ⇒ C-D ⇒ E-D ⇒ E-A の順で実施します。

7 段受審者

	A	B	C
1 組	Ren Watanabe(52) スウェーデン	佐々木隆史 (53) 関東	石塚一夫 (67) 関東

* 立会いは A-B ⇒ C-B ⇒ C-A の順で実施します。

6 段受審者

	A	B	C	D
1 組	Park Sungha(35) USA	郭建里 (44) 台湾	金子健 (64) 関東	志知照子 (71) 東海

大 会 式 次 第

開 始 式 10月25日(土) 13:45~14:00

- ・あいさつ 大会会長 会 長 渡並 直
- ・審判長説示 審 判 長 範士八段 近 光正

開 会 式 10月26日(日) 10:00~10:40

- ・開 会 宣 言 大会本部長 理 事 長 曾根 孝悦
- ・国 歌 独 唱 オペラ歌手 腰越 満美
- ・あいさつ 大会会長 会 長 渡並 直
- ・優勝杯返還
- ・来 賓 祝 辞 東京都スポーツ推進本部国際スポーツ事業部
大会推進担当部長 原 陽一郎
目 黒 区 長 青木 英二
台北駐日経済文化代表處副代表 周 学佑
- ・来 賓 紹 介
- ・審判長説示 審 判 長 範士八段 近 光正
- ・選 手 宣 誓 関東地区クラブ 大串 真由美
小林 拓人
- ・公開演武(日本剣道形) 打太刀 教士八段 大島 朗央
仕太刀 教士八段 小林 一郎

閉 会 式 10月26日(日) 15:00~15:30

- ・成績発表
- ・審判長講評 審 判 長 範士八段 近 光正
- ・お礼の言葉 関東地区クラブ副会長 小川 徹
- ・閉 会 宣 言 次期主管クラブ幹事長 池永 祐一郎

剣道試合

1 試合及び審判規則

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び同細則による。
- (2) 個人戦の試合は、試合時間3分一本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は、勝負の決するまで延長戦を行う。延長戦は3分区切りで行い、延長3回につき3分の休憩をとる。
- (3) 団体戦の試合は、試合時間3分一本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は、引き分けとする。

勝者数が同じ場合は、総本数による。総本数も同じ場合は代表者戦による。代表者戦は、任意の代表者により、試合時間3分一本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は、勝負の決するまで延長戦を行う。延長戦は3分区切りで行い、延長3回につき3分の休憩をとる。

2 試合形式

- (1) 個人戦は、男子（59歳以下）の部、男子シニア（60歳以上）の部、女子5段以下の部及び女子6段以上の部に区分する。
- (2) 団体戦は地区別、国別対抗戦とし、男女混成のチームを認める。

3 試合方法

- (1) 個人戦及び団体戦ともにトーナメント方式による。
- (2) 優勝、準優勝、第3位（1名、1チーム）を決定する。

4 団体戦のチーム編成

- (1) チームは、監督1名、正選手5名、補欠選手1名とする。
ただし、正選手が監督を兼ねることは差支えない。また、正選手5名だけの参加を認める。
- (2) 試合当日選手1名が負傷等による事故が生じた場合、補欠選手を事故者の位置に充当し、その他の選手の位置を変更することはできない。

5 表彰

- (1) 優勝、準優勝、第3位の者に賞状及び賞品を授与する。
- (2) 敢闘した者に敢闘賞を授与する。

6 その他

試合者は面マスク又はシールド（マウスガード）を着用すること。

審判員

(敬称略)

審判長 範士八段 近 光正

10月25日(土)

第1試合場 審判主任 範士八段 野口 慎一郎
 審判員 教士八段 米倉 滋 *教士八段 楊 正裕
 教士八段 三條 貞夫 佐野 英一
 赤坂 修 中山 善史 佐藤 賢一

第2試合場 審判主任 範士八段 松下 吉進
 審判員 教士八段 三好 伸二 教士八段 辛 容満
 *教士八段 廖 錦輝 笠原 裕明
 蓮沼 俊二 石原 賢一 荒木 徳明

第3試合場 審判主任 教士八段 伊藤 裕見
 審判員 教士八段 飯田 茂裕 教士八段 金 正國
 *教士八段 安達 一武 瀧澤 明美
 保科 久美子 菊池 香 松林 文美

第4試合場 審判主任 教士八段 平子 允秀
 審判員 教士八段 山田 雅士 教士八段 小林 一郎
 松林 孝昭 鎌田 幹雄 大巻 直人
 関 兼文 *幡野 幸一

第5試合場 審判主任 教士八段 松原 治
 審判員 教士八段 大島 朗央 教士八段 高籾 豊樹
 金 永基 櫻井 孝仁 平井 教夫
 牧田 敦 *寺本 昭彦

*印は選手兼任を示す

審判員

10月26日(日)

第1試合場 審判主任 範士八段 野口 慎一郎
 審判員 教士八段 三好 伸二 *教士八段 楊 正裕
 教士八段 高籾 豊樹 赤坂 修
 中山 善史 平井 教夫 松林 文美

第2試合場 審判主任 範士八段 松下 吉進
 審判員 教士八段 飯田 茂裕 *教士八段 廖 錦輝
 佐野 英一 瀧澤 明美 石原 賢一
 佐藤 賢一 牧田 敦

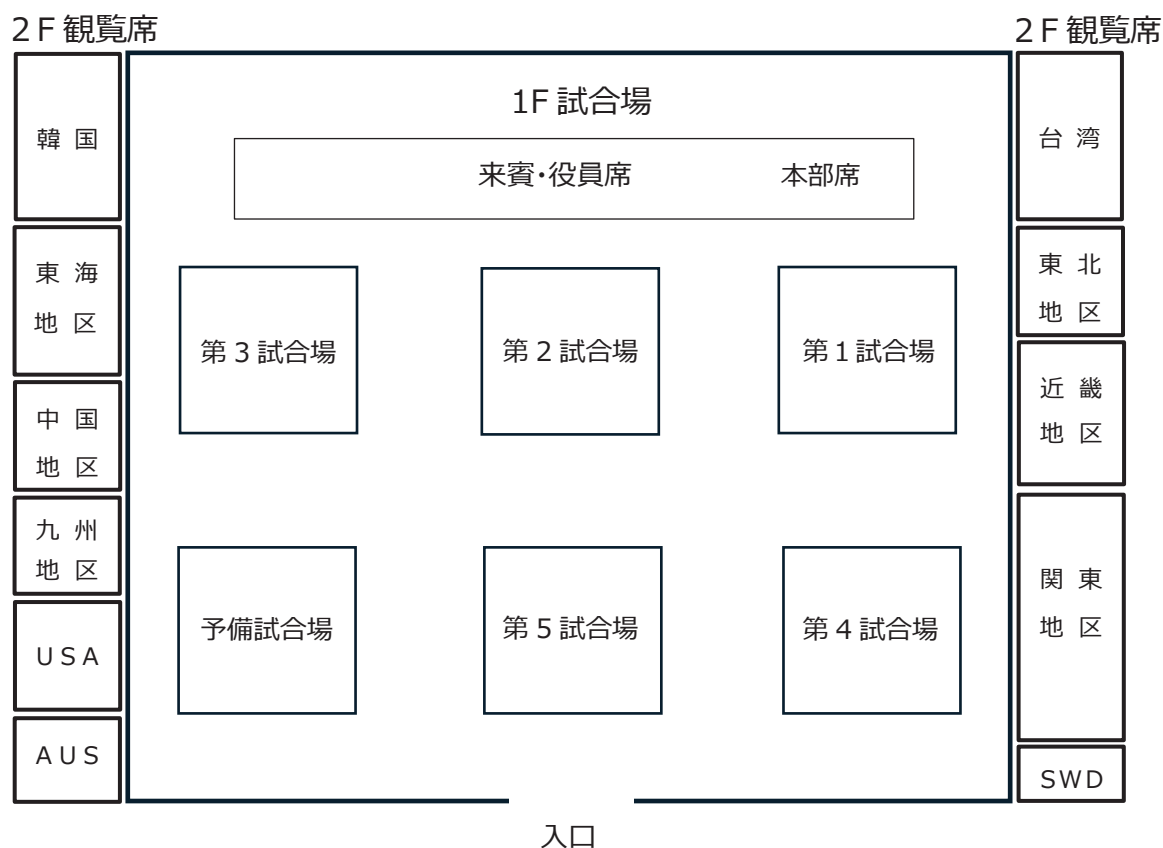
第3試合場 審判主任 教士八段 伊藤 裕見
 審判員 教士八段 安部 壽和 笠原 裕明
 保科 久美子 大巻 直人 荒木 徳明
 荻野 将夫 *西岡 孝夫

第4試合場 審判主任 教士八段 平子 允秀
 教士八段 辛 容満 松林 孝昭
 鎌田 幹雄 貞島 道浩 関 兼文
 *足立 誠 *西口 晃

第5試合場 審判主任 教士八段 松原 治
 審判員 教士八段 金 正國 金 永基
 櫻井 孝仁 中村 好宏 菊池 香
 *岩城 昌志

*印は選手兼任を示す

競 技 場 案 内 図



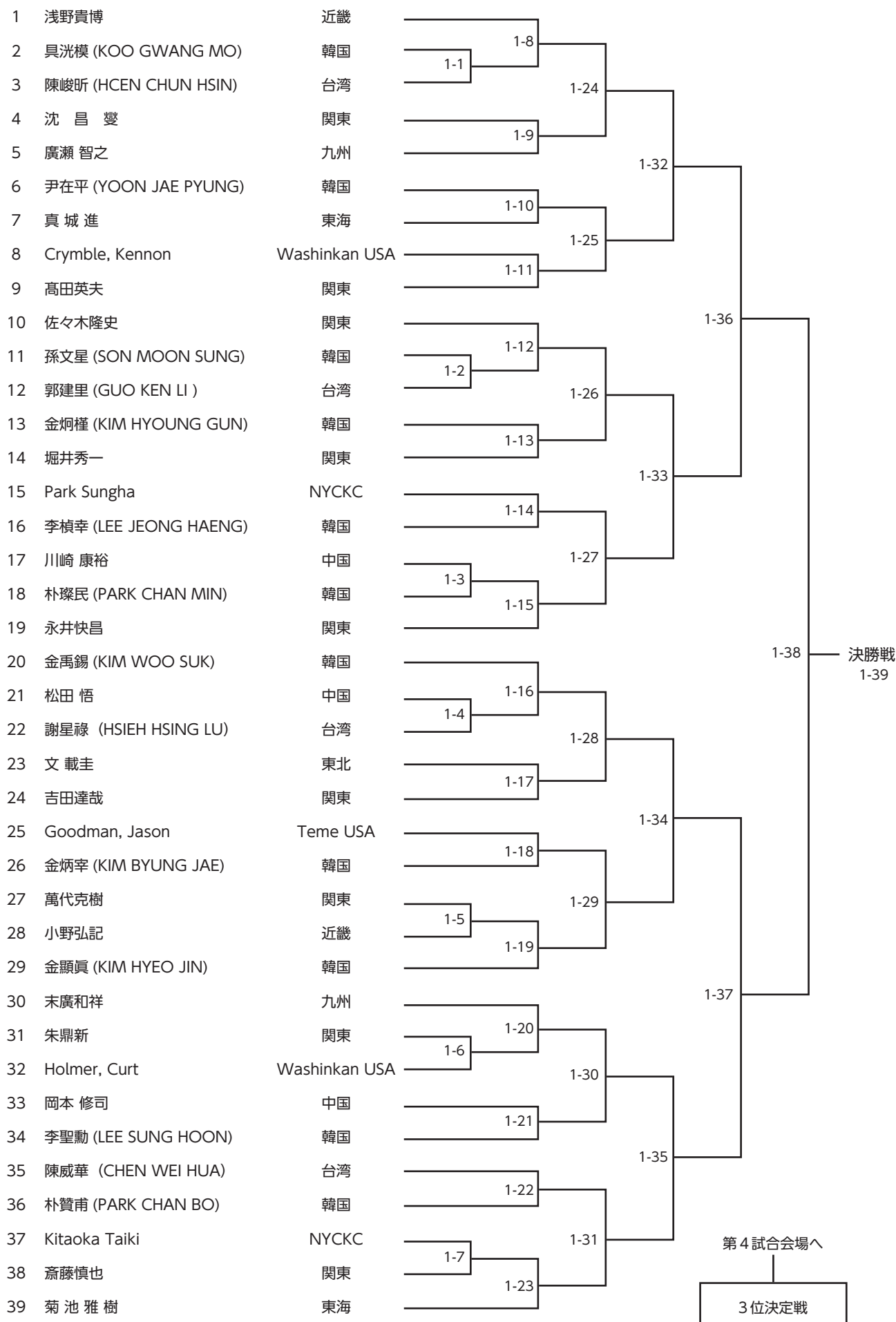
10月25日（土）個人戦

- 第1 試合場 男子59歳以下の部 A
 第2 試合場 男子60歳以上の部 A
 第3 試合場 女子5段以下、6段以上の部
 第4 試合場 男子59歳以下の部 B
 第5 試合場 男子60歳以上の部 B

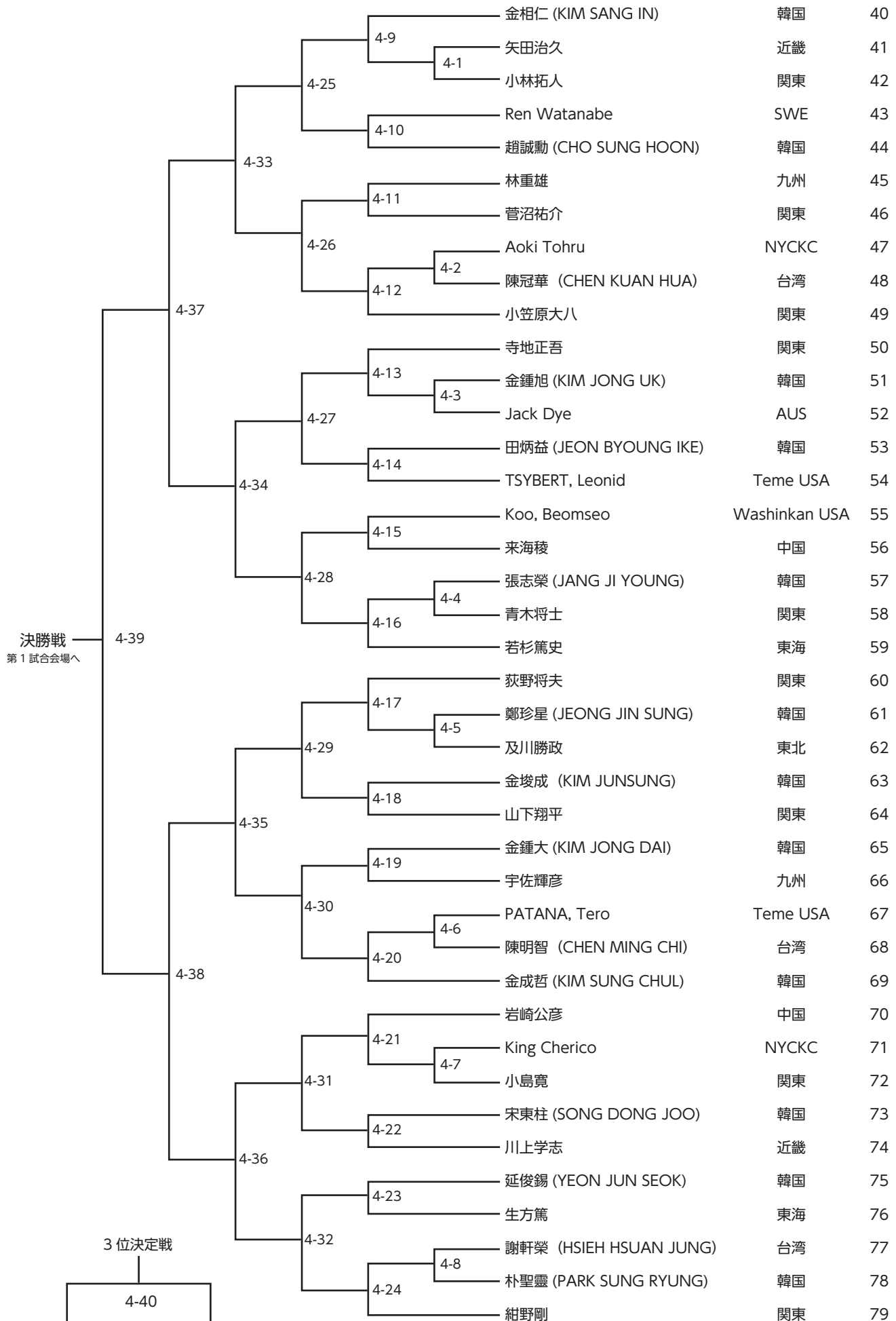
10月26日（日）国別・地区別対抗団体戦

- 第1 試合場 試合番号 1 - 1 ~ 1 - 9
 第2 試合場 試合番号 2 - 1 ~ 2 - 9
 第3 試合場 試合番号 3 - 1 ~ 3 - 7
 第4 試合場 試合番号 4 - 1 ~ 4 - 7
 第5 試合場 試合番号 5 - 1 ~ 5 - 7

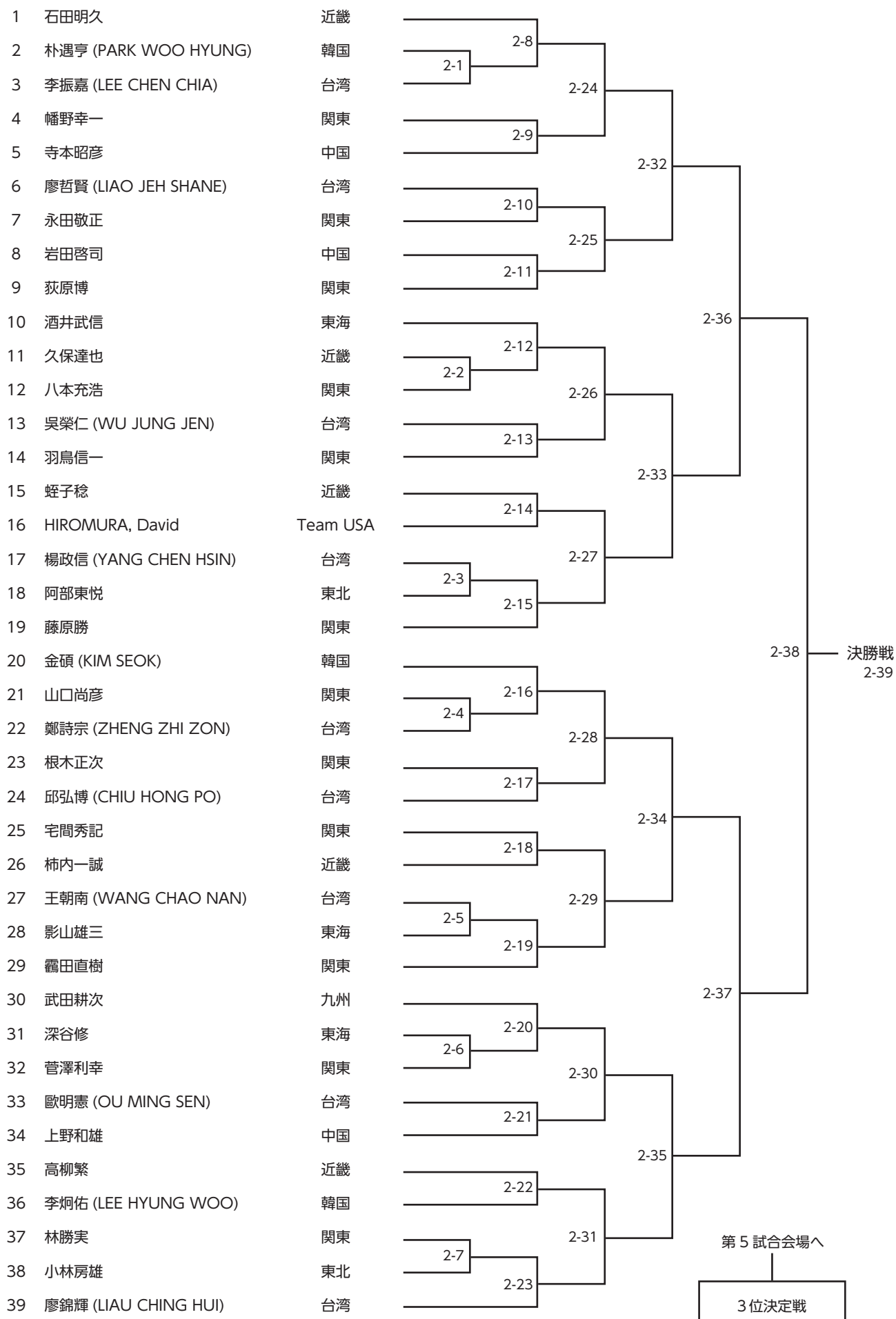
個人戦男子 59 歳以下の部 (A) (第 1 試合場)



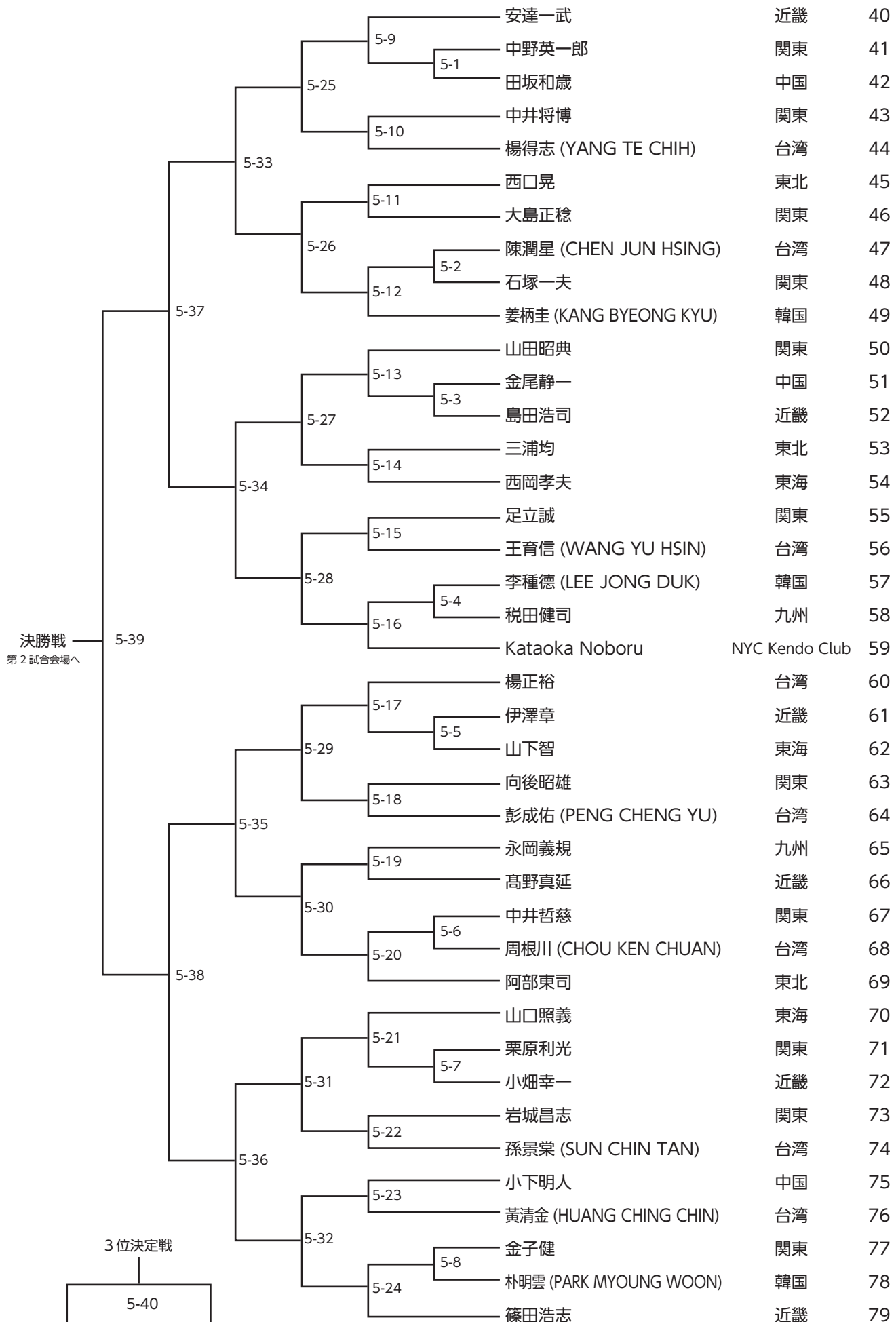
個人戦男子 59 歳以下の部 (B) (第 4 試合場)



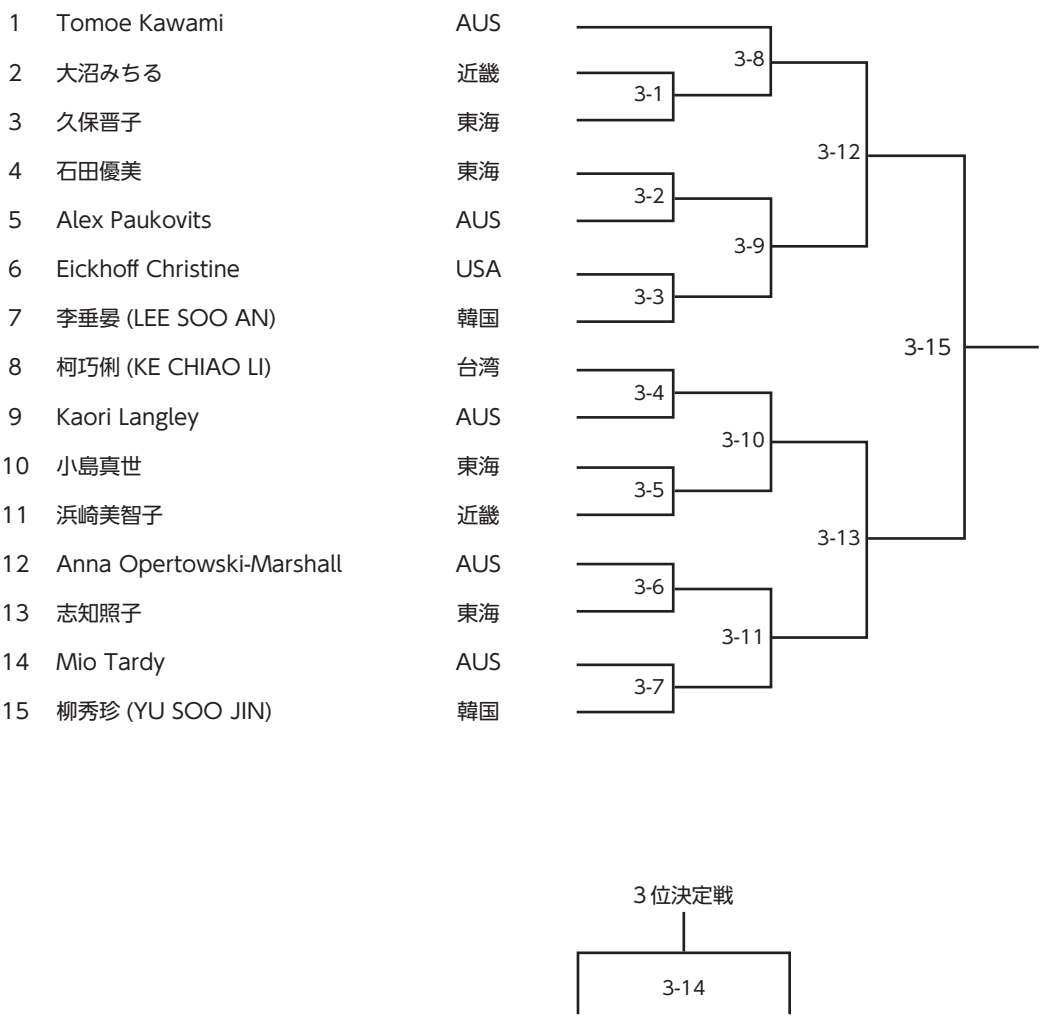
個人戦男子 60 歳以上の部 (A) (第 2 試合場)



個人戦男子 60 歳以上の部 (B) (第 5 試合場)



女子個人戦 五段以下の部 (第3試合場)



女子個人戦 六段以上の部

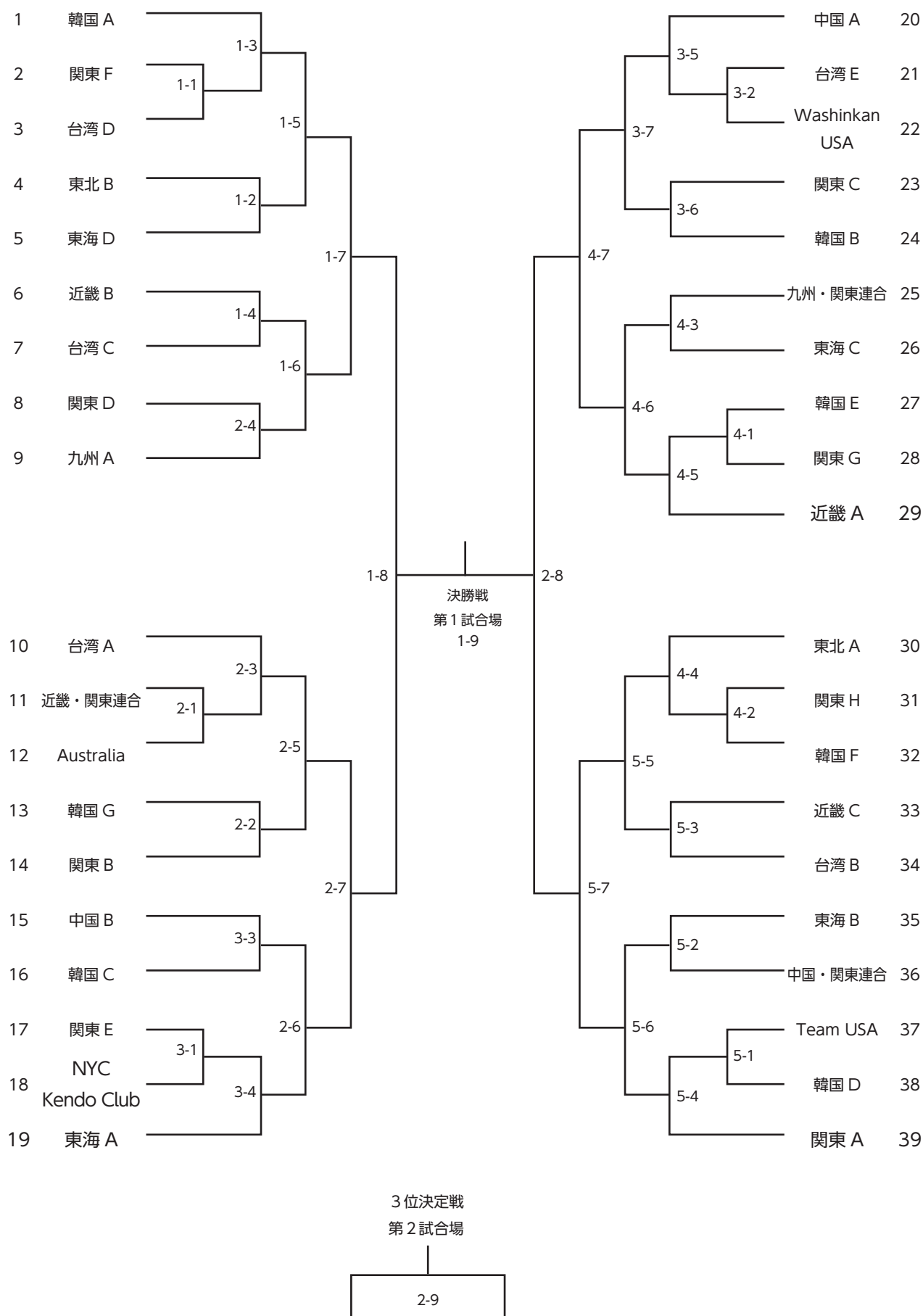
(第 3 試合場)

順位	選手名	出身地	所属
1	岩崎美穂	中国	3-21
2	李允貞 (LEE YOON JUNG)	韓国	3-16
3	祁答院知穂	東海	3-29
4	近野悦子	関東	3-22
5	西地治美	東海	3-33
6	安田由美子	近畿	3-23
7	米田富子	関東	3-17
8	権丈麻美	東海	3-30
9	金柱希 (KIM JU HEE)	韓国	3-18
10	小淵俊江	東北	3-24
11	得津知沙	東海	3-36
12	及川成美	東北	3-25
13	大串真裕美	関東	3-19
14	佐藤千早	東海	3-31
15	黃允渼 (HWANG YUN MI)	韓国	3-26
16	田之上ゆり子	東海	3-34
17	小田瑞恵	東海	3-27
18	金賢淑 (KIM HYUN SUK)	韓国	3-32
19	江俣和代	東北	3-20
20	中井尚子	関東	3-28
21	小島克枝	東海	3-35

3 位決定戦

3-35

国別地域別対抗団体戦



団体戦出場者一覧①

NO.	チーム名	監督	先鋒氏名 称号・段位	次鋒氏名 称号・段位	中堅氏名 称号・段位	副将氏名 称号・段位	大将氏名 称号・段位	補欠氏名 称号・段位
1	韓国 A	辛容満	朴賛甫 5段	金成哲 6段	金鍾大 教士7段	延俊錫 錬士7段	金相仁 教士7段	
2	韓国 B	辛容満	張志榮 5段	孫文星 5段	具洸模 5段	金顯眞 錬士7段	金碩 教士7段	
3	韓国 C	辛容満	金竣成 5段	李種德 5段	姜柄圭 錬士7段	朴遇亨 5段	朴明雲 教士7段	
4	韓国 D	辛容満	趙誠勳 5段	金鍾旭 5段	鄭珍星 5段	李楨幸 錬士7段	李炯佑 錬士7段	
5	韓国 E	辛容満	宋東柱 4段	尹在平 4段	朴聖靈 4段	金禹錫 5段	朴璫民 6段	
6	韓国 F	辛容満	李聖勳 5段	柳秀珍 5段	田炳益 5段	金炯槿 4段	金炳宰 教士7段	
7	韓国 G	辛容満	黃允漢 6段	李垂晏 4段	李允貞 6段	金柱希 錬士7段	金賢淑 教士7段	
8	台湾 A	陳信寰	陳冠華 5段	楊得志 教士7段	陳潤星 錬士6段	吳榮仁 教士7段	廖錦輝 教士8段	
9	台湾 B	陳信寰	楊政信 5段	王育信 錬士7段	邱弘博 教士7段	廖哲賢 錬士7段	楊正裕 教士8段	
10	台湾 C	陳信寰	謝星祿 3段	王朝南 5段	黃清金 5段	孫景棠 錬士7段	陳威華 教士7段	
11	台湾 D	陳信寰	陳峻昕 2段	謝軒榮 4段	陳明智 錬士7段	彭成佑 6段	歐明憲 6段	
12	台湾 E	陳信寰	郭建里 5段	柯巧俐 4段	鄭詩宗 4段	周根川 6段	李振嘉 教士7段	
13	Australia	Alex Paukovits	Mio Tardy 2段	Jack Dye 4段	Alex Paukovits 4段	Anna Opertowski- Marshall 4段	Kaori Langley 4段	
14	New York City Kendo Club	Kataoka Noboru	Kitaoka Taiki 5段	Park Sungha 5段	Aoki Tohru 4段	King Cherico 5段	Kataoka Noboru 教士7段	
15	Team USA	Hiromura David	Patana Tero 3段	萬代 克樹 5段	Tsybert Leonid 4段	Goodman Jason 5段	Hiromura David 錬士6段	
16	Washinkan USA	鎌田 卓也	Holmer Curt 3段	Koo Beomseo 3段	鎌田 卓也 錬士7段	Eickhoff Christie 5段	Crymble Kennon 5段	
17	東北A	曾根 孝悦	文 載圭 5段	小淵 俊江 7段	西口 晃 7段	江俣 和代 7段	三浦 均 7段	
18	東北B	曾根 孝悦	及川勝政 初段	及川 成美 錬士6段	小林 房雄 錬士6段	阿部 東司 教士7段	阿部 東悦 教士7段	

団体戦出場者一覧②

NO.	チーム名	監督	先鋒氏名 称号・段位	次鋒氏名 称号・段位	中堅氏名 称号・段位	副将氏名 称号・段位	大将氏名 称号・段位	補欠氏名 称号・段位
19	東海A	高旗 豊樹	生方 篤 教士7段	若杉 篤史 教士7段	真城 進 教士7段	影山 雄三 教士7段	酒井 武信 教士7段	
20	東海B	高旗 豊樹	阿部 なるみ 5段	小島 真世 5段	得津 知沙 錬士7段	祁答院 知穂 教士7段	小島 克枝 教士7段	
21	東海C	高旗 豊樹	権丈 麻美 錬士6段	小田 瑞恵 錬士6段	西地 治美 教士7段	田之上 ゆり子 教士7段	西岡 孝夫 教士7段	
22	東海D	高旗 豊樹	石田 優美 4段	久保 晋子 5段	志知 照子 5段	山下 智 教士7段	山口 照義 教士7段	
23	近畿A	田頭 啓史	浅野 貴博 5段	柿内 一誠 教士7段	安達 一武 教士8段	米倉 滋 教士8段	田頭 啓史 教士8段	
24	近畿B	蛭子 稔	矢田 治久 4段	川上 学志 錬士7段	高野 真延 教士7段	篠田 浩志 教士7段	蛭子 稔 教士7段	
25	近畿C	島田 浩司	小野 弘記 5段	小畑 幸一 錬士6段	久保 達也 教士7段	高柳 繁 教士7段	島田 浩司 教士7段	
26	近畿・関東 連合	安田由美子	浜崎 美智子 5段	大沼 みちる 4段	近野 悦子 教士7段	米田 富子 教士7段	安田 由美子 教士7段	
27	中国A	岩崎 公彦	来海 稜 5段	松田 悟 5段	岡本 修司 錬士7段	川崎 康裕 5段	岩崎 公彦 教士7段	
28	中国B	岩田 啓司	河見 智恵 5段	岩崎 美穂 教士7段	田坂 和歳 錬士6段	岩田 啓司 教士7段	小下 明人 教士7段	
29	中国・関東 連合	寺本 昭彦	寺本 昭彦 教士7段	小笠原 大八 4段	上野 和雄 教士7段	八本 充浩 6段	金尾 静一 教士7段	
30	九州A	山田 雅士	廣瀬 智之 錬士7段	宇佐 輝彦 5段	末廣 和祥 錬士7段	林 重雄 教士7段	山田 雅士 教士8段	
31	九州・関東 連合	池永 祐一郎	山下 翔平 4段	猿渡知之 錬士6段	永岡 義規 教士7段	税田 健司 錬士6段	武田 耕次 教士7段	
32	関東A	大島 朗央	菅沼 祐介 錬士6段	寺地 正吾 教士7段	紺野 剛 錬士7段	小林 一郎 教士8段	大島 朗央 教士8段	
33	関東B	羽鳥 信一	青木 将士 5段	永井 快昌 教士7段	靄田 直樹 教士7段	栗原 利光 教士7段	羽鳥 信一 教士7段	
34	関東C	幡野 幸一	菅澤 利幸 5段	大串 真裕美 錬士6段	中野英一郎 教士7段	足立 誠 教士7段	幡野 幸一 教士7段	
35	関東D	藤原 勝	佐々木 隆史 6段	曾子 学史 錬士6段	山口 尚彦 教士7段	山田 昭典 教士7段	藤原 勝 教士7段	

団体戦出場者一覧③

NO.	チーム名	監督	先鋒 氏名 称号・段位	次鋒 氏名 称号・段位	中堅 氏名 称号・段位	副将 氏名 称号・段位	大将 氏名 称号・段位	補欠 氏名 称号・段位
36	関東E	宅間 秀記	小島 寛 5段	堀井 秀一 錬士7段	荻原博 教士7段	岩城 昌志 教士7段	宅間 秀記 教士7段	
37	関東F	向後 昭雄	小林 拓人 4段	Ren Watanabe 6段	永田 敬生 錬士7段	君島 崇史 教士7段	向後 昭雄 教士7段	
38	関東G	大島 正稔	朱 鼎新 4段	高田 英夫 4段	石塚 一夫 錬士6段	林 勝実 7段	大島 正稔 教士7段	
39	関東H	中井 将博	沈 昌燮 3段	金子 健 5段	吉田 達哉 錬士7段	根木 正次 教士7段	中井 将博 教士7段	

参加者名簿 ①

韓国 (39 名)			
金成哲	辛容滿	金正國	具洸模
張志榮	李垂晏	金碩	李炯佑
金鍾旭	金相仁	延俊錫	金鍾大
金賢淑	金顯眞	李楨幸	朴贊甫
朴璨民	姜柄圭	朴明雲	李成根
孫文星	金柱希	李種德	朴遇亨
金炳宰	李允貞	田炳益	李聖勳
趙誠勳	鄭珍星	宋東柱	尹在平
金炯權	朴聖靈	黃允漢	柳秀珍
金禹錫	金永基	金竣成	

台灣 (31 名)			
陳信寰	蔡淨妃	廖錦輝	沈素華
楊正裕	許淑燕	邱弘博	楊政信
王育信	廖哲賢	陳明智	陳冠華
吳榮仁	楊得志	李振嘉	孫景棠
歐明憲	周根川	黃清金	陳威華
謝星祿	王朝南	簡錦緞	王聖霖
謝軒榮	陳潤星	陳峻昕	彭成佑
鄭詩宗	柯巧俐	郭建里	

Australia (6 名)			
Alex Paukovits	Mio Tardy	Jack Dye	Anna Opertowski-Marshall
Kaori Langley	河見知恵		

Washinkan USA (6 名)			
Eickhoff Christine	Crymble Kennon	Holmer Curt	Koo Beomseo
Holmer Angela	Eickhoff Katie		

NYC Kendo Club (5 名)			
Kitaoka Taiki	Aoki Tohru	Park Sungha	King Cherico
Kataoka Noboru			

参 加 者 名 簿 ②

Team USA (4 名)			
Patana Tero	Goodman Jason	Tsybert Leonid	Hiromura David

Sweden (1 名)			
Ren Watanabe			

東北 (12 名)			
阿部東悦	阿部東司	江俣和代	及川勝政
及川成美	小淵俊江	小林房雄	三條貞夫
曾根孝悦	西口晃	文載圭	三浦均

東海 (26 名)			
阿部なるみ	石田優美	生方篤	小田瑞恵
影山雄三	菊池雅樹	久保光江	久保晋子
祁答院知穂	権丈麻美	小島克枝	小島真世
酒井武信	佐藤千早	志知照子	真城進
高簀豊樹	田之上ゆり子	得津知沙	渡並直
西岡孝夫	西地治美	深谷修	山口照義
山下智	若杉篤史		

近畿 (21 名)			
浅野貴博	安達一武	伊澤章	伊澤章ご夫人
石田明久	蛭子稔	大沼みちる	小野弘記
小畑幸一	柿内一誠	川上学志	久保達也
高野真延	篠田浩志	島田浩司	田頭啓史
高柳繁	浜崎美智子	安田由美子	矢田治久
米倉滋			

中国 (13 名)			
岩崎公彦	岩崎美穂	岩田啓司	上野和雄
岡本修司	金尾静一	川崎康裕	来海稜
小下明人	寺本昭彦	松田悟	三好伸二
田坂和歳			

参 加 者 名 簿 ③

九州 (11 名)			
池永祐一郎	宇佐輝彦	税田健司	末廣和祥
武田耕次	永岡義規	野口愼一郎	林重雄
廣瀬智之	真喜屋治	山田雅士	

関東 (74 名)			
青木将士	赤坂修	足立誠	安部壽和
飯田茂裕	石塚一夫	伊藤裕見	入井徳明
岩城昌志	大串嘉珠	大串真裕美	大島朗央
大島正稔	小笠原大八	小川徹	荻野将夫
荻原博	金子健	鎌田卓也	川瀬能男
君島崇史	栗原利光	向後昭雄	古賀東一郎
小島寛	小林一郎	小林拓人	近光正
近野悦子	紺野剛	斉藤愼也	佐々木隆史
佐藤ひとみ	猿渡知之	朱鼎新	沈昌燮
菅澤利幸	菅沼祐介	曾子学史	高田英夫
高好恵一	宅間秀記	谷口豊	靄田直樹
寺地正吾	中井哲慈	中井尚子	中井将博
永井快昌	中川岳人	永田敬生	中野英一郎
根木正次	野見山延	幡野幸一	羽鳥信一
羽鳥真理子	林勝実	平子真助	平子允秀
平本勲正	藤原勝	堀井秀一	松下吉進
松原治	松本由紀子	萬代克樹	森俊樹
山口尚彦	山下翔平	山田昭典	八本充浩
吉田達哉	米田富子		

国際親善剣道大会記録①

年度	担当地区 開催地	区分	優勝	準優勝	第三位
2015年 (平成27年) 第12回	近畿 徳島県 徳島市	団体戦	近畿徳島	関東A	近畿A・関東B
		個人女子	金 賢淑(韓国)	朴 昭容(韓国)	岩崎佳世(関東) 畑中章子(近畿)
		個人男子	塚本林功(九州)	田頭啓史(関東)	金 相仁(韓国) 石田明久(近畿)
2016年 (平成28年) 第13回	東海 岐阜県 羽島市	団体戦	東海A	関東A	東北・韓国C
		個人女子	木村美紀(東海)	西地治美(東海)	安田由美子(近畿) 畑中章子(近畿)
		個人男子	橋田弘平(関東)	増尾浩樹(関東)	菊池雅樹(東海) 朴 濤(韓国)
2017年 (平成29年) 第14回	中国 鳥取県 米子市	団体戦	中国A	韓国A	近畿A・中国B
		個人女子	森田真智子(中国)	平岩香織(中国)	畑中章子(近畿) 孫 明珍(韓国)
		個人男子	乗本志考(中国)	磯部健治(近畿)	松田 悟(中国) 金 宗鉉(韓国)
2018年 (平成30年) 第15回	関東 東京都 品川区	団体戦	関東A	関東B	韓国C・関東F
		個人女子	村田友理(関東)	弓場愛翔(関東)	金 柱希(韓国) 近野悦子(関東)
		個人男子	紺野 剛(関東)	金 台珉(韓国)	朴 珍喚(韓国) 黒木聡明(関東)
		個人女子シニア	金 賢淑(韓国)	古濱久美子(東北)	江俣和代(東北) 佐々木弘美(関東)
		個人男子シニア	片岡 昇(USA)	櫻庭秀和(関東)	加野資典(九州) 蛭子 稔(近畿)
2019年 (令和元年) 第16回	九州 福岡県 久留米市	団体戦	韓国A	USA・A	九州B・東海A
		個人女子	李宣旻(韓国)	小田瑞恵(東海)	平岩香織(中国) 岩崎美穂(中国)
		個人男子	梁 光植(韓国)	平井教夫(USA)	廣瀬智之(関東) 一色 祥(USA)
		個人女子シニア	安田由美子(近畿)	菅野由里子(東北)	黄 玲娜(台湾) 志知照子(東海)
		個人男子シニア	三條貞夫(東北)	國廣博史(九州)	田頭啓史(近畿) 藤坂彰一(東海)
2020年 (令和2年) 第17回			新型コロナ感染拡大により中止		
2021年 (令和3年) 第18回	東北 宮城県 仙台市	団体戦	東北A	関東A	関東B
		個人女子	佐藤千早(東海)	大串真裕美(関東)	大塚桜子(関東)
		個人男子	鈴木健太(東北)	菊池雅樹(東海)	浅野貴博(近畿)
		個人女子シニア	岩崎美穂(中国)	古濱久美子(東北)	安田由美子(近畿)
		個人男子シニア	田頭啓史(近畿)	羽鳥信一(関東)	蛭子稔(近畿)

国際親善剣道大会記録②

年度	担当地区 開催地	区分	優勝	準優勝	第三位
2022年 (令和4年) 第19回	近畿 京都府 京都市	団体戦	近畿A	関東C	東海A
		個人女子(五段以下)	大串真裕美(関東)	佐藤千早(東海)	小田瑞恵(東海)
		個人男子(59歳以下)	廣瀬智之(関東)	菊池雅樹(東海)	巖 雄大(近畿)
		個人女子(六段以上)	平岩香織(中国)	中井尚子(関東)	大塚桜子(関東)
		個人男子(60歳以上)	石田明久(近畿)	田頭啓史(近畿)	音川好夫(近畿)
2023年 (令和5年) 第20回	東海 静岡県 浜松市	団体戦	東海A	関東A	近畿A
		個人女子(五段以下)	小島真世(東海)	李 沈祉(韓国)	小林七海(関東)
		個人男子(59歳以下)	劉 煥龍(韓国)	滝沢憲弘(関東)	真城 進(東海)
		個人女子(六段以上)	大串真裕美(関東)	佐藤千早(東海)	小島克枝(東海)
		個人男子(60歳以上)	菅澤利幸(関東)	小下明人(中国)	田頭啓史(近畿)
2024年 (令和6年) 第21回	中国 広島県 福山市	団体戦	韓国A	関東A	中国A
		個人女子(五段以下)	趙 娜榮(韓国)	石 潤美(韓国)	金 垣勁(韓国)
		個人男子(59歳以下)	浅野貴博(近畿)	菅本好晃(中国)	道下真樹(中国)
		個人女子(六段以上)	岩崎美穂(中国)	小島克枝(東海)	李 垠定(韓国)
		個人男子(60歳以上)	石田明久(近畿)	溝口勝正(九州)	篠田浩志(近畿)

2025年度全国例会・第22回国際親善剣道大会スケジュール

日時		行事	場所
10月24日 (金)	15:30～17:00	参加者受付	目黒区立中央体育館玄関
	16:00～17:00	自由稽古	目黒区立中央体育館競技場
	17:00～18:00	合同稽古会	
10月25日 (土)	06:00～09:30	朝食	東京プリンスホテル ポルト
	08:45～11:30	参加者受付	目黒区立中央体育館玄関
	09:00	大会会場開館	
	10:00～12:00	自由稽古	目黒区立中央体育館競技場（半面）
	10:30～11:30	理事会	目黒区立中央体育館第1・第2会議室
	12:15～13:00	審査研修	目黒区立中央体育館競技場
	13:00～13:30	集合写真	
	13:30～13:40	審判会議	
	13:45～14:00	開始式	
	14:00～16:30	試合：男女個人戦	
	16:30～17:30	合同稽古会	
	19:00～19:30	臨時総会	東京プリンスホテル
	19:30～21:00	懇親会	2階プロビデンスホール
10月26日 (日)	06:00～08:30	朝食	東京プリンスホテル ポルト
	09:00	大会会場開館	
	09:40～09:50	審判会議	目黒区立中央体育館競技場
	10:00～10:40	開会式	
	10:40～15:00	試合：国別・地区別 団体戦（昼食休憩を含む）	
	15:00～15:30	閉会式	
	15:30～16:30	自由稽古	

移動バス運行時刻表

月日	出発	行先	出発時刻
10/24 (金)	東京プリンスホテル	目黒区立中央体育館	15:40, 15:50, 16:40
	目黒区立中央体育館	東京プリンスホテル	18:10, 18:20, 19:10
10/25 (土)	東京プリンスホテル	目黒区立中央体育館	09:00, 09:10, 09:30, 10:00
	目黒区立中央体育館	東京プリンスホテル	17:30, 17:40, 17:50, 18:10, 18:30
10/26 (日)	東京プリンスホテル	目黒区立中央体育館	08:15(2台), 08:30, 09:15
	目黒区立中央体育館	東京プリンスホテル	15:40(2台), 16:40

* 行事の進行により出発時刻が変更になる場合があります。

賛 助 一 覧

【順不同・敬称略】

【20口】

関東	高好	恵一
----	----	----

【16口】

関東	入井	徳明
----	----	----

【12口】

関東	小川	徹
----	----	---

【10口】

関東	野見山	延
----	-----	---

関東	猿渡	知之
----	----	----

【6口】

関東	鎌田	卓也
----	----	----

関東	菅澤	利幸
----	----	----

関東	瀧内	健治
----	----	----

関東	中川	岳人
----	----	----

東海	渡並	直
----	----	---

【4口】

関東	佐々木	隆史
----	-----	----

【3口】

関東	沖田	哲雄
----	----	----

関東	幡野	幸一
----	----	----

東海	高簾	豊樹
----	----	----

賛 助 一 覧

【2口】

関東 安部 壽和	関東 一柳 正之
関東 大島 正稔	関東 川瀬 能男
関東 近 光正	関東 佐々木 鉄也
関東 田川 嘉紀	関東 中井 哲慈
関東 中井 尚子	関東 平本 勲正
関東 細木 宏	関東 堀井 秀一
関東 松下 吉進	関東 松原 治
関東 萬代 克樹	関東 米田 富子
東海 深谷 修	東海 折田 孝範
東海 高橋 至	東海 都地 学
中国 宇都宮 浩司	中国 来海 稜
九州 井手 勝彦	九州 野口 慎一郎

賛 助 一 覧

【1口】

東北 曾根 孝悦	関東 赤坂 修	関東 足立 誠
関東 飯田 茂裕	関東 石塚 一夫	関東 岩城 昌志
関東 生沼 輝男	関東 小笠原 大八	関東 君島 崇史
関東 河野 敏之	関東 宅間 秀記	関東 千々布 敏弥
関東 中村 隆文	関東 橋田 弘平	関東 林 勝実
関東 平子 充秀	関東 古澤 豪	関東 山口 尚彦
関東 山下 翔平	関東 吉田 達哉	関東 渡邊 哲也
東海 小島 克枝	東海 生方 篤	東海 真城 進
東海 影山 雄三	東海 山口 照義	東海 藤坂 彰一
東海 無心館 櫻井鋭治	東海 森 繁央	東海 野田 孝志
東海 川邊 省司	東海 福富 保博	近畿 伊澤 章
中国 石崎 雄亮	中国 三好 伸二	

名 刺 交 換

(地区別音別)

国際社会人剣道クラブ 東北地区クラブ監事 教士七段 阿部 東司	国際社会人剣道クラブ常任理事 東北地区クラブ幹事 教士七段 江俣 和代
国際社会人剣道クラブ 東北地区クラブ事務局長 教士七段 遠藤 近志	国際社会人剣道クラブ 東北地区クラブ幹事 教士七段 小淵 俊江
国際社会人剣道クラブ事務局 東北地区クラブ 錬士六段 小林 房雄	国際社会人剣道クラブ常任理事 東北地区クラブ幹事長 教士八段 三條 貞夫
国際社会人剣道クラブ副会長兼理事長 東北地区クラブ会長 教士八段 曾根 孝悦	国際社会人剣道クラブ 関東地区クラブ 教士七段 赤坂 修
国際社会人剣道クラブ 関東地区クラブ 教士七段 足立 誠	国際社会人剣道クラブ 関東地区クラブ 教士八段 伊藤 裕見
国際社会人剣道クラブ副会長 関東地区クラブ会長 教士八段 入井 徳明	国際社会人剣道クラブ 関東地区クラブ 教士七段 岩崎 佳世
国際社会人剣道クラブ 関東地区クラブ監事 錬士七段 荻野 将夫	国際社会人剣道クラブ 関東地区クラブ幹事 五段 菅澤 利幸
国際社会人剣道クラブ関東地区クラブ 教士七段 田辺 直	国際社会人剣道クラブ常任理事 関東地区クラブ幹事長 教士七段 中川 岳人
国際社会人剣道クラブ常任理事 会計担当 関東地区クラブ 教士七段 幡野 幸一	国際社会人剣道クラブ相談役 関東地区クラブ 教士七段 平本 勲正

名 刺 交 換

(地区別音別)

国際社会人剣道クラブ 関東地区クラブ 教士七段 細木 宏	国際社会人剣道クラブ 関東地区クラブ 錬士七段 吉田 達哉
国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ参与 教士七段 井上 一久	国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ副会長 教士八段 川邊 省司
国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ 教士七段 菊池 雅樹	国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ会計監事 錬士六段 久保 光江
国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ参与 教士八段 倉成 健治	国際社会人剣道クラブ常任理事 東海地区クラブ幹事長 教士七段 酒井 武信
国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ副会長 教士八段 櫻井 鋭治	国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ 五段 志知 照子
国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ 教士七段 白井 雅子	国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ参与 教士八段 高簀 豊樹
国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ参与 教士八段 都地 学	国際社会人剣道クラブ会長 東海地区クラブ会長 範士八段 渡並 直
国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ 教士七段 永田 操	国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ幹事 教士七段 至誠館 西岡 孝夫
国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ 教士七段 藤坂 彰一	国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ 教士七段 森 繁央

名 刺 交 換

(地区別音別)

国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ参与 教士八段 山田 久夫	国際社会人剣道クラブ 東海地区クラブ 教士七段 與儀 美江子
国際社会人剣道クラブ 近畿地区クラブ副会長 教士七段 伊澤 章	国際社会人剣道クラブ常任理事 近畿地区クラブ幹事長 教士七段 久保 達也
国際社会人剣道クラブ常任理事 中国地区クラブ幹事兼事務局長 教士七段 岩田 啓司	国際社会人剣道クラブ 中国地区クラブ幹事 教士七段 上野 和雄
国際社会人剣道クラブ 中国地区クラブ 五段 宇都宮 浩司	国際社会人剣道クラブ 中国地区クラブ 錬士七段 岡本 修司
国際社会人剣道クラブ監事 国地区クラブ副会長 教士七段 金尾 静一	国際社会人剣道クラブ常任理事 中国地区クラブ幹事長 教士七段 寺本 昭彦
国際社会人剣道クラブ副会長 中国地区クラブ会長 教士八段 三好 伸二	国際社会人剣道クラブ名誉会長 中国地区クラブ名誉会長 範士八段 湯村 正仁
国際社会人剣道クラブ 九州地区クラブ常任幹事 教士八段 井手 勝彦	国際社会人剣道クラブ副会長 九州地区クラブ会長 範士八段 野口 慎一郎

協賛一覧

〒105-0012 東京都港区芝大門2-12-8 浜松町矢崎ホワイトビル ワークネットグループ 株式会社ワークネット アジアンテクノ協同組合 一般社団法人外国人招へい協会 代表取締役 羽鳥 信一
〒133-0057 東京都江戸川区西小岩1-13-21 エコーケータリング
〒254-0807 神奈川県平塚市代官町6-5 平塚代官町ビル403 平塚遊技場組合 組合長 荻野将夫
〒857-0133 長崎県佐世保市矢峰町109番地 株式会社昭和ボーリング 代表取締役社長 河内 昌史
〒341-0035 埼玉県三郷市鷹野2-423 ヤマハ化工建設株式会社 代表取締役 高橋 正行
キーウ剣道連盟 (KKF) 代表者 プリリプコ ルスラン 国 ウクライナ・キーウ
〒121-0816 東京都足立区梅島3-4-20 行政書士荻野事務所 行政書士 荻野将夫
〒173-0024 東京都板橋区大山金井町56-5 第三平本親巧ビル 平本親巧株式会社 代表取締役 平本 勲正

WORK NET グループ

—人材派遣・人材紹介のベストパートナー—

株式会社ワークネット

<http://www.work-net.jp/>

—外国人技能実習生の受け入れ支援—

アジアテクノ協同組合

<http://www.asian-techno.com>

—特定技能登録支援機関—

一般社団法人外国人招へい協会

<http://syohei-kyokai.jp>

代表取締役 羽鳥信一

〒105-0012 東京都港区芝大門2-12-8 浜松町矢崎ホワイトビル

祝 令和7年度 全国例会 第22回 国際親善剣道大会

ちょっと豪華に!!



エコー宴会場

- ◆ ~60名様までの大小宴会を承っております!
- ◆ 洋室・掘りごたつを御用意しております
- ◆ 祝賀会・同窓会・新年会・忘年会・歓送迎会
キックオフパーティー・鉢洗い・打上・二次会など

エコーケータリング

◇ 電話一本で お好みのパーティーから
料理・お弁当・オードブル・パーベキューなどお届け致します!



☎ 03-3657-4888 〒133-0057 江戸川区西小岩1-13-21

祝 NPO法人国際社会人剣道クラブ 創立60周年
第22回国際親善剣道大会

パチンコ・パチスロの
平塚遊技場組合 〒254-0807
神奈川県平塚市代官町6-5平塚代官町ビル403
組合長 荻野将夫 TEL 0463-21-6190

平塚遊技場組合は、平塚市内で営業するパチンコ店が加盟する組合です。組合では市内における各種犯罪の抑止対策として、防犯協会並びに防犯活動に従事する地域活動員への資機材や街頭活動用防犯グッズの支援、また、豪雨等水害による家屋災害対策用としてボランティア団体が活用する資機材を市に寄贈、或いは日本赤十字社の献血活動に協力するなど、地域社会の一員として地域の安心・安全まちづくりのため社会貢献活動に努めております。

**のめり込みに
注意しましょう!**

パチンコ・パチスロは適度に楽しむ遊びです。
パチンコ・パチスロは18歳になってから。

全日本遊技事業協同組合連合会

ばちんこ依存問題相談機関

認定特定非営利法人
リカバリーサポート・ネットワーク

リカバリーサポート・ネットワークは、ばちんこ依存問題からの回復を支援するため電話による無料相談を行っています。
当団体の活動は、パチンコ・パチスロ産業21世紀会の支援、会費、寄付によって支えられています。

相談窓口 **050-3541-6420**
月～金（土日祝日除く）10:00～22:00
（受付は21:30まで）

ホームページ <http://rsn-sakura.jp/>

SHOWA BORING CORPORATION

株式会社 昭和ボーリング

安心・安全で豊かな生活を
次世代に引き継ぎ
今と未来の社会を支えます

事業内容

建設コンサルタント／地質調査／測量設計業務／グラウト工事
地すべり対策工事／アンカー工事／さく井工事／法面保護工事

本社

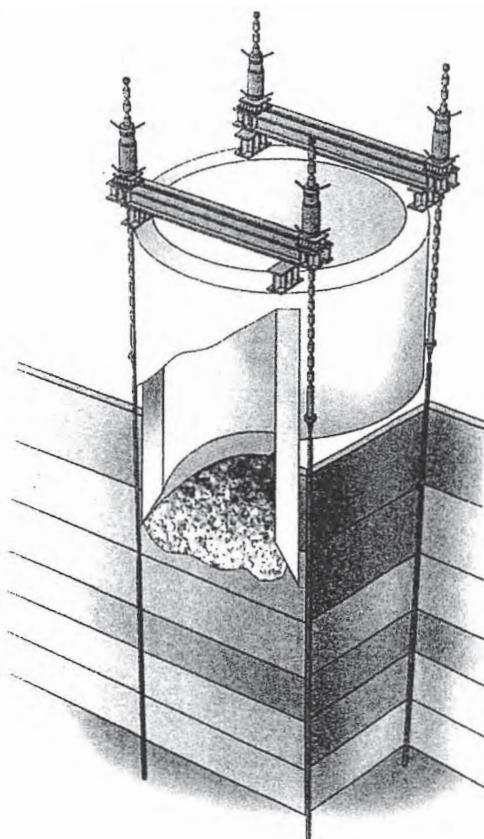
長崎県佐世保市矢峰町 109 番地
TEL 0956-42-8660 FAX 0956-42-8661

営業所

長崎営業所／諫早営業所／松浦営業所
平戸営業所／横浜営業所

代表取締役社長：河内 昌史（技術士） 技術顧問：中井 将博 博士（工学）





橋梁基礎工事・立坑工事

ハイクック圧入ケーソン工事は
時代の要請に
マッチした工法です。

NETIS登録No.KT-990573

〒341-0035

埼玉県三郷市鷹野2-423

ヤマハ化工建設株式会社

代表取締役 : 高橋 正行

技術顧問 : 工学博士・中井将博

TEL048-933-9275 FAX048-933-9276

祝! 2025 年度 全国例会・第 22 回国際親善剣道大会



克己不屈

キーウ剣道連盟 (KKF)

代表者: プリリプコ・ルスラン

国: ウクライナ・キーウ

E-MAIL: INFO@KENDO.ORG.UA

Supporter: Masahiro Nakai

祝

NPO法人国際社会人剣道クラブ 創立60周年
第22回国際親善剣道大会

外国人を雇用したい・ビザを取得, 変更, 更新したい永住申請・特定技能・国際結婚, 離婚・家族を呼びたい等

Support for foreigners living in Japan and companies that employ foreigners!

行政書士荻野事務所

東京都足立区梅島3-4-20

出入国在留管理庁申請取次行政書士 Immigration Lawyer

荻野将夫 OGINO MASAO

ビザ申請で困ったら...



祝 NPO 法人国際社会人剣道クラブ
2025年度全国例会・第22回国際親善剣道大会

平本親巧株式会社

経営奉仕の理想

本社 〒173-0024

東京都板橋区大山金井町56-5第三平本親巧ビル

代表取締役平本 叡正

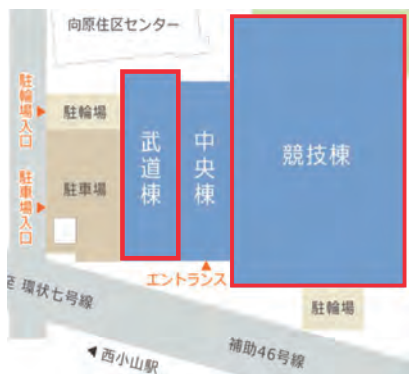
TEL 03-3973-6 本社 〒173-0024

TEL03-3973-6001 FAX 03-3972-0085

「ご信頼を頂ける優秀な製品を世の中へ、
そして生活に気品と格調高い潤いを与える
美術工芸品を人々に」

ウイングクラウン印カップ・
パッチ 軽金属・特殊鍍金加工

館内案内図



女子更衣室
Female Changing Room



女子更衣室
Female Changing Room



Blank lined area for writing.

剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び心身を錬磨して旺盛なる気力を養い剣道の特性を通じて礼節をとうとび信義を重んじ誠を尽して常に自己の修養に努め以って国家社会を愛して広く人類の平和繁栄に寄与せんとするものである

昭和 50 年 3 月 20 日制定 全日本剣道連盟

剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼 法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形（かたち）の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成 19 年 3 月 14 日制定 全日本剣道連盟



特定非営利活動法人

国際社会人剣道クラブ

NONPROFIT ORGANIZATION INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB